



## 海外留学でよくあるお悩み

Q. 留学したいけど、家族に相談しにくく悩んでいます

A. なぜ相談しにくいのか、どうすれば相談しやすくなるかをアドバイスします

### 詳しいアドバイス

行きたい！と思ったものの、自分ひとりでは実現させるのは難しいのが留学です。家族の力を借りたいとおもっても、少し気が引ける…そのように感じたことはありませんか？

#### なぜ家族に相談しにくいとってしまうのか

まずは費用の問題。家族の経済的な支援なしで留学ができる人は少ないでしょう。「留学に行きたい」という相談は、「費用を出して協力してほしい」というお願いです。

留学には日本での教育とは別に高額な費用がかかりますから、相談を躊躇してしまうことは理解できません。

次に、「どうせ反対される」と感じる場合です。普段から将来について家族と話すことがなかったり、相談ごとのできる間柄でなかったりすると、相談をためらってしまうこともあるでしょう。

また、物理的に親元を離れて生活しており、そもそも相談の場を設けにくいケースもあるかも知れません。

#### 自分の子供を留学にだす家族の一般的な不安

では、家族の視点では自分の留学についてどう思うかを考えてみましょう。

まず、家族にとっては身の安全が一番の不安といつてよいでしょう。海外には日本ほど治安が良い土地はありません。危険な目にあう可能性も日本より増えてしまいます。

次に、高額な費用や苦勞に見合う目的を持って留学を志しているのか、ただなんとなくの興味で言っているのかは家族としても気になる部分だと思われます。

そして、どれほど熱意と計画性があっても、留学に十分な英語力が実際にあるのかどうかも心配するポイントでしょう。特に現地の人と意思疎通すらできないと、その分リスクは高まります。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: [https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling\\_school/](https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/)

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。  
また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © ㈱留学情報館 All Right Reserved





## 海外留学でよくあるお悩み

### 自分の、留学に対する気持ちを整理してみよう

「家族への相談」というハードルは、自分の留学に対する気持ちを振り返るきっかけになるかもしれません。

家族に相談するという労力を割いても留学に行きたいと考えているのか、たとえ反対されたとしても説得するほどの熱量をもって留学に行きたいと考えているのか、それともわざわざ家族を説得しただけの熱量はないのか…。今一度、自分がどのような目的を持って、なぜ留学したいのか、整理してみるとよいでしょう。

### やっぱり留学がしたい！と思ったら

じっくり考えた結果、「やっぱり自分は留学がしたい！」と思ったならば、ダメ元でもまずは話をしてみましょう。

基本的に家族や周囲の人は、あなたの決断に協力的である場合が多いです。留学に反対されたら、反対する理由を聞きましょう。実際に反対される理由として、「なぜ留学したいのかが家族に伝わっていない」というケースは非常に多いです。家族から反対された時はひとまず「本気度を試されている試験だ」と考えて、どうやって認めてもらうかの戦略を立てましょう。

- 「何を学びたいのか、どんな経験をしたいのか、それを今後どう活かしたいのか」を整理して説明できるようにする
- 具体的に、留学の費用、準備、手続きなどの手順をまとめて資料として渡せるものを用意する

このような準備をして、自分の希望を戦略的に伝えることが大切です。

安易な気持ちで、ただ留学したい、という希望を伝えても、賛成を得るのは難しいかもしれません。具体的に説明できるようにして、内容を明確に伝えることで初めて、家族としても判断ができるようになります。留学したい！と本気で考えているなら、まずは話をしてみることをおすすめします。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: [https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling\\_school/](https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/)

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © ㈱留学情報館 All Right Reserved

